

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 29 日

事業名称		予防事業費[感染症対策事業]									
予算科目	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 2	予防費	事業番号	1			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	健康 課 予防 係					課長名	志村 明子				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2 - 1				
【施策名】 保健・医療の充実						総合計画書 (ページ)	47				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	①浄化槽を設置している家庭での大雨による汚水の溢水後、市民から依頼のあった宅地内及び周辺道路 ②感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(以下「感染症予防法」)第27条第2項に基づく保健所から消毒する指示があった場所				消毒が必要となった箇所数 ①大雨による汚水の溢水によるもの ②感染症予防法によるもの						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	①感染症の発生防止及びまん延防止 ②感染症のまん延防止				①大雨による溢水後感染症の発生防止及びまん延件数 ②感染症発生後の感染症のまん延件数						
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	①汚水の溢れた宅地内の消毒 ②保健所から指示のあった場所の消毒				消毒を行った日数						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標	令和3年度目標		
	対象指標	①の数値	件	① 1 ② 0	① 0 ② 0	① 0 ② 0					
	成果指標	②の数値	件	① 0 ② 0	① 0 ② 0	① 0 ② 0					
	目 標	②の目標値				0					
	目標値設定の考え方 患者が発生した場合にあっても感染症の蔓延が無い状況										
3 経費	活動指標	③の数値	日	1	0	0					
	事業費(実績)		円	41,447	0	0		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	41,447	0	0					
		特定財源	円								
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	2.0	0.0	0.0					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	8,400	0	0					
職員人件費(再任用)		円	0	0	0						
事業費+人件費		円	49,847	0	0						
4 環境変化等	(1) 開始年度 明治30年度										
	(2) 環境の変化 伝染病予防法(明治30年)に基づく実施。(平成11年に廃止。感染症予防法となる。) 開始答辞は、赤痢発症等による消毒を実施していたが、近年は、感染症予防法に基づく消毒はなく、大雨による溢水後の消毒を平成23年度、平成26年度に実施したのみである。平成28年度から、大雨による溢水時の消毒は、下水道については汚水と雨水が分離していることから、浄化槽を設置しているご家庭で汚水が溢れた場合のみ対象とした。										

事業名称	予防事業費[感染症対策事業]			
担当部署・課長名	健康	課	予防	係 課長名 志村 明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	なし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法：		
		【取組手法の種類】		
		①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	・水害時の衛生対策と消毒方法の内容について、市民に正しい知識を持ってもらう。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	・台風19号が発生した際に、市のHPに消毒、感染症対策についての記事を掲載し、窓口でもチラシ等を活用し説明した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
・HP等に通年関連記事を掲載し、その都度、必要性が高まった時に再度目立つところに掲載する。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
施策名： 保健・医療の充実				
☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止			
	【取組内容】 ・HPに掲載中の水害時の衛生対策と消毒方法の内容について、内容の充実を図る。			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
・感染症発生時には、保健所や近隣市との連携した対策を進める必要があることから、感染症地域医療連携 多摩立川ブロック協議会からの情報に留意し、準備しておく。				